

事業報告書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

事業概要

平成24年度における事業は、地域において保健および福祉に関する業務に携わる方々や研究者を対象とした「地域保健福祉研究助成」ならびにサラリーマン（ウーマン）および60歳以上のシニア層のボランティア活動を対象とした「サラリーマン（ウーマン）ボランティア活動助成」、「シニアボランティア活動助成」の実施、「家庭看護の相談と実習教室」の開催、健康小冊子の発行等がありますが、厚生労働省をはじめ関係各位のご協力を得ていずれも順調に実施することができました。

I. 事業に関する事項

1. 地域保健福祉研究助成（厚生労働省後援）

平成24年3月29日に都道府県の保健・福祉・主管部局、保健所、衛生研究所、精神保健センター、都道府県の社会福祉協議会、包括支援センターなど関係各方面約2,000箇所に応募資料を送付して、4月2日から募集を開始、5月31日に締切りました。

その後、7月23日に選考委員会を開催、選考を行った結果、合計118件、2,395万円の助成を決定しました。なお、選考結果後に、サラリーマンボランティア活動助成受贈者1グループより辞退の申出がありましたので、平成24年度の助成実績は下表のとおりとなりました。

また、同年9月中旬から10月下旬まで全国30箇所で、受贈者、来賓、関係者出席のもとで贈呈式を行ないました。

平成24年度末における助成金の累計は、件数で3,268件、金額で15億1,943万円となりました。

なお、贈呈式の模様は、全国で30紙に記事が掲載されました。

平成24年度助成実績

区分	応募件数	助成件数	助成金額
地域保健福祉研究助成	91件	58件	1,799万円
サラリーマンボランティア活動助成	33件	14件	150万円
シニアボランティア活動助成	95件	45件	436万円
合計	219件	117件	2,385万円

< 報告集の発行 >

平成23年度の「地域保健福祉研究助成」および「サラリーマン（ウーマン）ボランティア活動助成」「シニアボランティア活動助成」の受贈者の研究成果および活動報告を纏めた「報告集」を平成25年1月に作成し、ホームページに掲載しました。

2. 「家庭看護の相談と実習教室」の開催

(日本赤十字社大阪府支部共催、朝日新聞厚生文化事業団後援)

寝たきりの高齢者や病人の世話をされている方々などを対象に、実習を重点とした実習教室を3期間に分けて開催しました。

実習の内容は以下のとおり、リハビリテーション課目2回、看護課目8回の合計10回を1週間に1回ないし2回の頻度で行ない、2ヵ月で終了する構成となっています。また、お勤め等で通常の教室に参加できない方を対象とした「短期集中看護教室」を9月8日(土)、9日(日)に開催しました。

また、今年度第Ⅰ期の実習風景を撮影・記録したDVD(全6巻)を作成し、財団ホームページで無償貸し出しの案内を9月より始めました。

なお、「家庭看護の相談と実習教室」の開催事業は、平成24年度をもって終了しました。

【「家庭看護の相談と実習教室」内容】

場所	大同生命大阪本社ビル南館 B 1 第 3 会議室		
時間	午後1時30分から午後4時30分まで		
回数	課 目	回数	課 目
1	寝たきり高齢者にさせない、ならないためにⅠ	6	排泄の介護・視覚障害者の歩行介助
2	寝たきり高齢者にさせない、ならないためにⅡ	7	衣服の着脱の介護・シーツ交換・床ずれについて
3	健康な高齢者をめざして・高齢期の理解	8	からだの清潔・口腔内の清潔・杖歩行の介助
4	自立をめざして・居室の環境・からだの移動	9	車椅子の移動・認知症高齢者への対応・在宅での看取りの要件
5	食事の介護・からだの移動(車椅子への移乗)	10	緊急時の対応法・心肺蘇生法とAEDの使い方
講 師			
神戸大学名誉教授 武富由雄氏 (1回～2回)			
日本赤十字社大阪府支部 健康生活支援講習指導員 (3回～10回)			

【平成24年度受講者数・修了者数】注：受講者には補講者も含む

期 別	受 講 者	修 了 者
第Ⅰ期(4月～5月)	20名	14名
第Ⅱ期(11月～12月)	17名	7名
第Ⅲ期(2月～3月)	26名	17名
計	63名	38名

3. 健康小冊子発行事業

日本歯周病学会より紹介いただいた佐藤聡氏（日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座教授）に「口からはじめるからだの健康」～歯周病と歯周病に対する取り組みの現状～の小冊子を執筆いただき、平成24年12月20日に発刊、関係機関に配付しました。

また、今年度より健康小冊子既刊分の一部と新刊分を電子化し、財団ホームページでも閲覧できるようになりました。

4. 福祉事業助成

(1) 朝日新聞厚生文化事業団の以下の福祉事業を後援（80万円）

① 第59回 朝日夏季保育大学（7/27.28長野県諏訪市）

② 自殺防止事業「自殺！？ちょっと待て！」（10/20福岡市）

③ 高次脳機能障害の講演会（2/24広島市）

(2) 日本赤十字社大阪府支部（80万円）

「家庭看護の実習教室」への講師派遣と同社の活動趣旨に賛同後援

(3) 大阪府「健康おおさか21推進府民会議」が主催する事業を後援（20万円）

(4) 「大阪府認知症の人と家族の会」を後援（20万円）

認知症の人とその家族を対象に月例の集会を開催し、親身な相談相手となる活動を後援

II. 会議に関する事項

1. 理事会

(1) 第6回理事会

平成24年5月11日（金） 大阪新阪急ホテル（大阪市）において開催し、以下の付議事項について、審議され、原案どおり承認可決されました。

- 付議事項
- ① 平成23年度事業報告及び計算書類案承認の件
 - ② 平成23年度事業報告等に係る提出書類の内閣府への提出承認の件
 - ③ 選考委員8名選任の件
 - ④ 評議員会招集決定の件

(2) 第7回理事会

平成25年3月8日（金） 大阪新阪急ホテル（大阪市）において開催し、以下の付議事項について、審議され、原案どおり承認可決されました。

- 付議事項
- ① 平成25年度事業計画及び同予算案承認の件

- ② 寄付金受入れ承認の件
- ③ 「家庭看護の相談と実習教室」開催事業廃止承認の件
- ④ 事務局長承認の件

2. 評議員会

(1) 第3回評議員会

平成24年6月8日(金) 大阪新阪急ホテル(大阪市)において開催し、以下の付議事項について、審議され、原案どおり承認可決されました。

- 付議事項
- ① 議事録署名人2名選任の件
 - ② 平成23年度計算書類案承認の件
 - ③ 評議員1名選任の件
 - ④ 理事1名選任の件

Ⅲ. その他主要事項

1. 行政庁(内閣府)に関する事項

- (1) 平成24年6月26日(火) 平成23年度の事業報告等に係る書類提出
- (2) 平成24年6月26日(火) 評議員の変更に伴う届出
- (3) 平成25年3月21日(木) 平成25年度の事業計画書等に係る書類提出
- (4) 平成25年3月21日(木) 変更認定申請書類提出

2. 登記に関する事項

次のとおり法務局へ登記しました。

- (1) 評議員の退任・就任に伴う登記(平成24年6月12日付)
 - ・退任: 吉岡 秀人 退任日: 平成24年6月8日
 - ・就任: 高畑 芳秋 就任日: 平成24年6月8日
- (2) 理事の任期満了による重任に伴う登記(平成24年6月12日付)
 - ・重任: 山田 秀昭 重任日: 平成24年6月8日

「附属明細書」について

平成24年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律執行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

以 上